





書評

「山口百恵は菩薩である」

平岡正明著 (講談社)

「山口百恵と大衆は相互の丸嚙りである」

帝国主義者へのスキャンダラスな挑発!

山口百恵の死は、日本社会に大きな衝撃を与えた。その死因は、自殺と見られるが、その背後には、大衆と彼女との複雑な関係が隠れている。本書は、山口百恵の死を単なる個人の悲劇としてではなく、社会現象として捉え、その背景を鋭く分析している。著者は、山口百恵の成功と大衆の支持の裏面に、帝国主義的な価値観の押し付けや、商業主義の横行を指摘している。山口百恵は、大衆の理想像を体現した存在であり、その死は、大衆の自己否定や、社会への不満の表れとも見られる。本書は、山口百恵の死を、単なる個人の死としてではなく、社会の病を告げる信号として捉え、読者に深い反省を促している。



山口百恵の死は、日本社会に大きな衝撃を与えた。その死因は、自殺と見られるが、その背後には、大衆と彼女との複雑な関係が隠れている。本書は、山口百恵の死を単なる個人の悲劇としてではなく、社会現象として捉え、その背景を鋭く分析している。著者は、山口百恵の成功と大衆の支持の裏面に、帝国主義的な価値観の押し付けや、商業主義の横行を指摘している。山口百恵は、大衆の理想像を体現した存在であり、その死は、大衆の自己否定や、社会への不満の表れとも見られる。本書は、山口百恵の死を、単なる個人の死としてではなく、社会の病を告げる信号として捉え、読者に深い反省を促している。

ジャズは再生するか!

ジャズは、戦後を通じて日本の音楽文化に大きな影響を与えてきた。しかし、近年はジャズが衰退しているという声も聞かれる。本書は、ジャズの現状を分析し、再生の道を探っている。著者は、ジャズの歴史を振り返り、その魅力と可能性を再評価している。ジャズは、単なる音楽のジャンルとしてではなく、文化の交流や、社会の発展を促す力を持っている。本書は、ジャズの再生を呼びかけ、読者にジャズへの関心を喚起している。



ジャズの死よりはジャズを遮断せよと語れ

霊艶居士 74年度生

ジャズの死よりはジャズを遮断せよと語れ。これは、ジャズの現状に対する鋭い批判である。著者は、ジャズの衰退を嘆くのではなく、むしろジャズを積極的に遮断すべきだと主張している。その理由は、ジャズが単なる過去の遺産として扱われ、現代の音楽文化と融合していないからだ。本書は、ジャズの再生を呼びかけ、読者にジャズへの関心を喚起している。

ジャズの死よりはジャズを遮断せよと語れ。これは、ジャズの現状に対する鋭い批判である。著者は、ジャズの衰退を嘆くのではなく、むしろジャズを積極的に遮断すべきだと主張している。その理由は、ジャズが単なる過去の遺産として扱われ、現代の音楽文化と融合していないからだ。本書は、ジャズの再生を呼びかけ、読者にジャズへの関心を喚起している。



自分の血でもって 虚構の世界を塗りつぶせ

自分の血でもって虚構の世界を塗りつぶせ。これは、虚構の世界を生きる人々への励みである。著者は、虚構の世界を生きる人々に対して、自分の血でもってその世界を塗りつぶすことを勧めている。その理由は、虚構の世界は、現実の世界よりも自由であり、自己表現の場だからだ。本書は、虚構の世界を生きる人々への励みであり、読者に自己表現を促している。

天使のほらち

天使のほらち。これは、天使の存在についての考察である。著者は、天使の存在を信じている人々に対して、天使の存在を証明しようとしている。その理由は、天使の存在は、人間の心の中にあるからだと主張している。本書は、天使の存在についての考察であり、読者に天使への関心を喚起している。

雪道は安全運転をしましょう!!

すぐに役立つ便利な資格

普通・大型特殊・二輪(小・中)免許

小樽中央自動車学校

☎26-3515~6

国道5号線 自動車学校前(中央バス停下車)

